

家庭廃食用油のバイオ再生重油化について（講演会プログラム）

経済産業省資源エネルギー庁委託調査事業

昨今、各方面において地球温暖化の解決に向けてさまざまな取組みがなされております。再生重油分野におきましても、植物由来の家庭廃食用油を混合調製することで、より低廉なコストでCO₂の削減に貢献できるのではないかとの思いから、株式会社新日石総研では、全国オイルリサイクル協同組合の協力のもと経済産業省の委託調査事業「廃潤滑油と廃食用油によるバイオ再生重油の製造及び家庭廃食用油の回収システムに関する調査」を昨年10月から本年3月にかけて、札幌市において実施してまいりました。この調査では、家庭廃食用油の回収試験のために、給油所、スーパーマーケット、市民等の協力を得て、社会福祉法人が廃食用油の回収事業を行いました。こうした環境関連の新たな産業分野は、地域における障がい者の新たな就労分野としても注目され、環境と福祉が融合したビジネスモデルとしての側面もあります。

このたび、この調査報告書がまとまりましたので、その内容のご紹介と今後の展開について、講演会を開催することになりました。

講演会プログラム【2009年8月18日(火) 14:00～16:30】

14:00開会

主催者挨拶

来賓挨拶

14:05講演

1. 家庭廃食用油のバイオ再生重油化についての総括 14:05～14:20
(環境と福祉の融合に向けて)
北海道大学公共政策大学院経済学研究科教授 吉田文和
 2. バイオ再生重油の製造と品質及び家庭廃食用油回収の経済性について 14:20～15:35
株式会社新日石総研環境・製品技術調査部部长 岡本康男
- 15:35～15:40 休憩
3. 社会福祉法人から見た事業性と今後の展開 15:40～15:55
社会福祉法人 朔風 柴田 進
 4. バイオ再生重油の製造販売者から見た事業性と今後の展開 15:55～16:10
環境開発工業株式会社社長 長谷川 徹
 5. 質疑応答 16:10～16:30

会場：ホテルノースイン札幌・北農健保会館（地図を添付します）

参加費：無料（申し込み不要）

* なお、会場が手狭なため、ご迷惑をおかけすることがあるかもしれません。その際はご容赦下さい。